【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【公開番号】特開2018-192031(P2018-192031A)
【公開日】平成30年12月6日(2018.12.6)
【年通号数】公開・登録公報2018-047
【出願番号】特願2017-98670(P2017-98670)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】平成30年11月20日(2018.11.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
記録媒体から特定された価値に基づいた遊技媒体を使用可能にする指令を受けて、前記遊技媒体を遊技に使用する遊技機であって、
遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、
前記有利状態中に付与された遊技媒体に関連した報知演出を実行する報知演出手段と、
前記記録媒体の取り忘れに関する注意喚起表示を表示可能な表示手段を備え、
前記有利状態には、第１有利状態と、当該第１有利状態よりも有利な第２有利状態とを含み、
前記表示手段は、
前記第１有利状態においては、当該第１有利状態の終了時に前記注意喚起表示を表示し、
前記第２有利状態においては、少なくとも当該第２有利状態の終了時以外の特定タイミングに前記注意喚起表示を表示可能である、遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
（１）記録媒体（プリペイドカード等）から特定された価値に基づいた遊技媒体（遊技球等）を使用可能にする指令を受けて、前記遊技媒体を遊技に使用する遊技機（パチンコ遊技機１等）であって、
遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態等）に制御可能な有利状態制御手段（遊技制御用マイクロコンピュータ５６０等）と、
前記有利状態中に付与された遊技媒体に関連した報知演出を実行する報知演出手段と、
前記記録媒体の取り忘れに関する注意喚起表示（取り忘れ防止表示、図１２に示す注意喚起小画像６０、注意喚起大画像６２等）を表示可能な表示手段（演出制御用マイクロコンピュータ１００等）を備え、
前記有利状態には、第１有利状態（第１確変大当り等）と、当該第１有利状態よりも有

利な第２有利状態（第２確変大当り等）とを含み、
　前記表示手段は、
　前記第１有利状態においては、当該第１有利状態の終了時に前記注意喚起表示を表示し（図１２（ａ），（ｂ）に示すように、第１確変大当りにおいては、７Ｒの終了時に注意喚起小画像６０を表示する等）、
　前記第２有利状態においては、少なくとも当該第２有利状態の終了時以外の特定タイミングに前記注意喚起表示を表示可能である（図１２（ｃ）～（ｅ）に示すように、第２確変大当りにおいては、大当りの終了タイミングである１６Ｒの終了時に注意喚起大画像６２を表示するとともに、７Ｒの終了時にも注意喚起小画像６０を表示する等）。